

おもひであるぼむ

古河の風景——



昭和32年3月。

渡良瀬川の傍流にかかる「土橋」の上から。
春休みに入って、学校から解放された子供たち。
まず、やってくるのが河であり、そして、魚釣りだ。
かつての男子に「趣味」をたずねると「魚釣り」
と答えるのが、圧倒的に多かった。テレビのない
時代は、身近な自然が遊び相手だった。

撮影・文 鈴木路雄氏

古河市在住の鈴木路雄氏が、2005年の三市町村合併による新しい古河の誕生に際し、ふるさと古河の記憶を留めるために発行された写真集「古河の風景」から、鈴木氏の了解を得て掲載させていただいています。

 お手持ちの古い写真をご提供ください

古河の歴史が写っているお写真をお持ちでしたら、ぜひこのコーナーでご紹介させていただきます。ご提供いただいたお写真は返却いたします。広報誌「ゆうあい」担当までお問い合わせください。

TEL.0280-97-3000